



# PSJ-ポリスチレン Woodシリーズ

高木質感ポリスチレン

PSJポリスチレンのポリマー技術、配合技術、混練技術により、一般のポリスチレン樹脂と同じように加熱成形でき、従来の木紛配合樹脂とは異なる独特の木質感、風合いを得ることに成功しました。

- 特徴**
- 1 耐衝撃性、押出加工性に優れ、主として住宅内装部材において集成木材代替に適しています。
  - 2 低線膨張率を実現しました。

## 物性値

試験項目	試験方法	単位	Wood1
メルトフローレイト	ISO 1133	g/10min	2.8
曲げ強度	ISO 178	MPa	54
曲げ弾性率	ISO 178	MPa	2800
シャルピー衝撃強さ	ISO 179	kJ/m <sup>2</sup>	4
加熱たわみ温度	ISO 75-2		71
密度	ISO 1183	kg/m <sup>3</sup>	1180
Dupont 衝撃強度	A&M法	g·cm	3300
線膨張係数	JIS K7197	-1	5.7*10 <sup>-5</sup>

Dupont 衝撃強度は厚さ3mmの射出成型形品を用いて評価した値です。

これらの数値は、定められた試験法に基づいて得られた代表値であり、規格値、保証値ではありません。

## 成形条件について

- 予備乾燥** Wood 1 は吸湿性があります。従って成形前にはペレットの予備乾燥（80～85℃、5～6時間）が必要です。
- 樹脂温度** 熱分解物が発生する可能性があります。従って樹脂温度が200℃を越えない範囲での成形が必要です。また、成形終了時及び中断時にはGPPS等で十分に置換してください。

## 外観例



化学発泡剤を使った発泡成形や木目種剤を使った絵付成形で擬似木目となります。